

高瀬橋そよ吹く風の  
清しさよ メタボを防  
ぐウオーキングす

池田町大字池田3089-4  
薄井孝彦 Tel・Fax 0261-62-5093  
mail : peace-ikeda@peach.plala.or.jp  
http://web-ariakesan.com/

9月議会は9月2日から19日まで行われました。今議会の主要テーマは令和5年度一般会計歳入歳出決算・特別会計歳入歳出決算の認定、町一般会計補正予算などの議案審議でした。決算審査では様々な意見が出されました。これらを議会の「令和6年度予算要望書」に盛り込むこととして認定するとしました。一般会計補正予算と私の一般質問のポイントは下記のとおりです。

## 《私の一般質問》

### ◎可決された一般会計補正予算第3号の概要

- ・補正額 4,256万円
- ・全議員の賛成で可決
- 《補正予算の主な内容》
- ・池田保育園改修（施設修繕、備品購入） 2,510万円
- ・道路改修など自治会要望事業 2,018万円
- ・災害復旧工事費 744万円
- ・移住定住推進事業 549万円
- ・空き家解体事業補助金 450万円
- ・社口原農地管理委託料 146万円  
（草刈り、耕起、施肥などを委託）
- ・ワインマルシェ（10月19日予定） 100万円
- ・大糸線利用促進負担金 50万円
- ・義務教育のあり方検討委員会 17万円

### 1. 住宅耐震化の更なる取り組みを

**質問** 町の昭和56年以前に建築された木造住宅の耐震化率は50%弱と低い。町は本年度から耐震改修補助金を工事費の3/4（最大で100万円まで）に引き上げた。また、県からも最大50万円の補助が出ている。

耐震化を進めるために県も勧めている「低コスト改修工法（できるだけ内装を壊さない改修工法、従来の工事費を25%程度軽減できる）」を啓発して欲しい。さらに、耐震改修申請者に財政負担が少ない「代理受領制度」の導入も検討して欲しいが。

《代理受領制度とは》 町から給付される補助金を申請者に替わり工事施工者が受領できる制度。

**【答】**（建設水道課長）「低コスト改修工法」は町広報で啓発していく。「代理受領制度」は検討していきたい。



### 2. 子どもから大人までの「生活習慣病予備群」の増大防止対策は

**質問** 小中学校の生活習慣病予防健診結果及び特定健診結果などをみると、子どもから大人まで「生活習慣病予備群（以後、予備群）」が増えている。特に、令和5年度小学5年生のHbA1c（血液中の糖の割合を示す指標）5.6以上の割合が50%を超えている。予備群を放置すると無症状で糖尿病や脳疾患・心筋症に繋がる恐れがある。予備軍が増えた原因と対応についての町の考えは。

**【答】**（教育長） 教育委員会としては、バランスの良い食事や生活リズムが確立されていないこと適切な運動がなされていないことが原因と考える。養護教員部会・校長会で対応を検討する。

**【答】**（健康福祉課長） 健康福祉課としては、予備群が増えた背景には、食習慣、体の動かし方、労働時間の変化があると考え。食育リーフレットの改訂・「早寝早起き朝ごはん」運動・体を動かすキッカケづくりを教育委員会や「大かえで倶楽部」と検討していきたい。

**質問** 血液中の塩分を排出させるカリウムを多く含む野菜などを摂取することも重要と言われている。近年、尿中のナトリウムとカリウムの比を簡単に測定できるナトカリ計（20万円程度）を使用している地域もある。当町もナトカリ計を導入し、指導に役立て欲しいが。

**【答】**（健康福祉課長） 導入を研究したい。

**質問** 池田町は令和2年から「人生100年 健診・減塩から健幸生き生き長寿宣言」を行っている。宣言を更に進めるため行政・議会・町民からなる協議会や食育講演会の開催を検討できないか。

**【答】**（町長） 改善に向けなんらかの形で一步を踏み出すことが必要である。長寿宣言に沿ったアクションプランや講演会の開催を検討していきたい。



ナトカリ計